

ふくしま 再生 短信

松塚土壤博物館建屋建設奮戦記

じふぶき 地吹雪に咲く



【背景写真】完成直前の博物館建屋。右手後方には高橋日出夫さんのハウス群の一部が見える。【左】1.「2/24飯館村in杉並」にメッセージを送る日出夫さん。2.日出夫ハウスのアルストロメリア。【右】3.~6.博物館建設現場。

2018年2月17~18日、お
りからの地吹雪の最中、
飯館村松塚地区田圃に於

いて松塚土壤博物館建屋建設工事が行われ
た。土壤博物館は東大国際情報農学研究室教
授・溝口勝さんが提唱し、飯館村農業再生事
業の一環としてふくしま再生の会と協働して
推進してきた。これまでの仮設テントから展
示観察研究スペースを備えた本格的博物館に
向けて今回の工事が行われた。現場の直ぐ西

方には高橋日出夫さんのハウス群があり
2/24報告会に向けてアルストロメリアが工
事と同時進行で熱く咲き競っていた。

工事を主導したのは既に幾多の実績を誇
るハウス建設チーム棟梁・大永貴規さん。
地吹雪の強風をものともせず午後5時全工事
終了。溝口さんから現場モニター情報「松
塚現地の体感温度はマイナス27℃」が現場
一同(写真7)に伝わりこの日の「偉業」を
改めて体感した。(文責&撮影・若林一平)